

令和7年度 「全国学力・学習状況調査」の結果分析について

今年度6年生を対象に行われました全国学力・学習状況調査の分析結果をお知らせします。
調査の目的は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、次の2点となっています。

- ①全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施設の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証サイクルを確立する。

②学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。

本校といたしましては、この結果をもとに児童の実態の傾向を把握し、今後の指導に生かしていきたいと考えております。ただ、今回の調査は児童が身に付けている学力の一部を測定したもので、学校における教育活動すべての評価とは言えません。2年生以上で行われている学力検査、行事ごとに行われている教師による児童の育ちの交流、児童アンケート、保護者アンケートなどを考慮し改善点として生かしていきたいと思っております。

国語 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
◎内容 【知識及び技能】 (1)言葉の特徴や使い方に関する事項 ・全国平均を下回っている。 (2)情報の扱い方に関する事項 ・全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。 (3)我が国の言語文化に関する事項 ・全国平均を下回っている。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 「書くこと」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 「読むこと」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。 (1 言葉の特徴や使い方に関する事項) ●時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くことができる。 (3 我が国の言語文化に関する事項) ●目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討すること。 (「話すこと・聞くこと」)	*同音や同訓の漢字に注意し、言葉の意味を考えて文の中で正しく使う学習活動の充実。 *教材文を熟読したり、読書の機会を増やしたりするなど、様々な文章に触れる機会を増やし、言語に対する知識を習得する。 *実際の話合いの場면을具体的に想定し、目的や意図に応じて話す内容や質問を分類・関係付けながら、話合いの進め方を考える学習活動の充実。

算数 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
◎領域 「数と計算」 ・全国平均を下回っている。 「図形」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 「測定」 ・全国平均を下回っている。 「変化と関係」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 「データの活用」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	●示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し計算すること。（「数と計算」） ●台形の意味や性質について理解すること。（「図形」） ●はかりの目盛りを読むこと。（「測定」）	＊場面の状況を数理的に捉え、的確に立式できるようにする学習活動の充実。 ＊図形の構成の仕方について考察する活動の充実。 ＊示されたはかりの最小目盛りの大切さに着目し、身の回りのものの大きさについて、単位を用いて表現する活動の充実。

理科 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
◎領域 「エネルギー」を柱とする領域 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 「粒子」を柱とする領域 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 「生命」を柱とする領域 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 「地球」を柱とする領域 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	●水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に概念的に理解しているかどうかを見る。（「粒子」を柱とする領域） ●レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に新たな問題を見だし、表現すること。（B「生命」を柱とする領域）	＊学習した知識を既習の内容や他の学習や生活と関係付けたり整理したりすることを通して理解を深める学習活動の充実。 ＊観察、実験の結果を比較して、差異点や共通点を基に具体的な条件に着目し、一人一人が見いだした問題をノートに書いたり友達と交流したりするなど思考し表現する活動の充実。

生活習慣や学習環境に関する質問紙調査から

全国平均値と比較し肯定的な回答が多い項目	肯定的な回答がやや少なかった項目
・学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができましたか。 ・授業で学んだことを次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか。 ・国語の勉強は好きですか。 ・理科の勉強は好きですか。 ・理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか。	・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。 ・算数の勉強は得意ですか。 ・算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか。

学習に対する項目の多くが肯定的な回答でした。自分で学習方法を工夫したり、学んだことを生活の中で生かそうとしたり、意欲的に学習に取り組んでいることが分かります。ICT機器についても情報を整理したり活用したりできていると回答した割合が多かったです。これからも、児童が充実した学校生活を送ることができるように、保護者や地域の御協力を得ながら学校づくりを進めていきたいと思っています。